



[2019-6-25]

NSG PLATS通信



今年度最初の定期テストを終えて…

今年度最初のテストが終わりました。十分な準備をして臨めたでしょうか？結果はもちろん大事ですが、そのプロセスを大切にしてほしいです。必ず次につながります！
次回のテストは9月です。成績UPに向け、以下のことを心がけてください。

① 宿題は、“確認テストで満点を取る”ことができるよう取り組む

PLATSでは、学習した内容の確認テストを次の授業で行います。全問正解するためには、ただ宿題を行うのではなく、すべて自力で解けるまで取り組まなくてはなりません。
この取り組み方の違いが、テスト結果に大きく影響します。

② 「理社暗記」「追加授業」「6耐」を活用する（テスト前）

自力でできないものや、サポートが必要なものは、テスト対策イベントを活用してください。
理科や社会を見ると、基礎用語の暗記が不十分な答案が…。
[基本事項の理解・暗記] ⇒ [問題演習（ワーク）] が正しい学習順序です。

③ 自習ブースを利用する

お家で学習が進まなければ、
PLATSに来てガンバってください！

《利用時間》

15:00～21:00

いつでも利用できます。

（休校日を除く）

自習ブース ▶



PLATS生の頑張りと成長

通常授業はもちろん、自習ブースや「6耐」などを活用し、たくさんのPLATS生が成果を出せました！
1部ですが、ご紹介します。（受講教科のみ）

🏆1位 33点UP（中2 数学）

2位 30点UP（中2 数学）

2位 30点UP（中3 数学）

4位 29点UP（中2 数学）

4位 29点UP（中2 数学）

6位 27点UP（中2 数学）

6位 27点UP（中3 英語）

8位 26点UP（中2 数学）

8位 26点UP（中3 数学）

次回も、ガンバレ!!

講習のすゝめ

もうすぐ夏休み。学校がストップしている間が学力を伸ばすチャンスです。

PLATSの講習授業は、学校の教科書から離れ、学力をつけるための「まとめ学習」を行います。また、苦手分野を集中的に学習し、マスターすることもできます。

この積み重ねが、志望校決定や合否に大きな差を生みます。

志望校合格の難しさは“倍率の高さ”を見れば一目瞭然

例えば、昨年度の江南高校の倍率は1.37倍（一昨年は1.5倍）でした。募集定員が320名で、119人の不合格者が出ました。万代や商業はさらに厳しい状況でした。
準備に早すぎるということはなく、1・2年生からの取り組みが大切です。

入試の試験範囲は、今まで学習した範囲すべて

定期テストの範囲は2～3か月分の学習内容から出題されます。毎回違うテスト範囲になりますが、習った範囲はどんどん増えていき、そのすべてが入試の試験範囲となります。入試前に手が付けられなければならないよう、定期的に「まとめ学習」を行うことが必要です。

日々の学習を入試につなげよう

今回も、定期テストに向けてしっかり学習してくれたと思います。しかし、その成果も、テストが終わったら、あとはほとんど忘れてしまう…というのでは入試につながりません。

日々の学習やテスト勉強が、定期テスト対策だけで終わってしまうのは非常にもったいないです。

「講習」＝「まとめ学習」で、努力・成果を入試につなげてください。

